

施策評価管理シート

施策体系	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	2017(平成29)年6月作成	
	基本施策	1	人を大切に作る社会の創造	担当部局名	部局長名
	施策	2	男女共同参画社会	地域環境部	田中 明子

1. 施策の基本方針 Plan

- 「名張市男女共同参画都市宣言」や「名張市男女共同参画推進条例」の理念を踏まえ、市民、地域、事業者、市民活動団体等と行政が協働して、男女共同参画社会の実現を目指します。
- 「男女共同参画基本計画」に基づき、あらゆる分野における男女共同参画の推進を図ります。

2. 現状と課題 Plan

- 男女の固定的性別役割分担意識は緩やかに改善しつつありますが、長い歴史の中で培われてきた社会制度や慣行が、日常生活の中で気づかれることなく存在しています。
- 社会における活動や生き方が多様化するなかで、男女がお互いにその人権を尊重しつつ責任をわかちあい、個性と能力を發揮できるよう、男女共同参画の視点に立って、社会制度や慣行を見直し、改めていくことが必要です。

○ 施策指標（目標）及び達成状況 Plan Do

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値 (H26)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	進捗率
男女の固定的な役割分担に同感しないという市民の割合（％）	目標	-	-	-	80.0	46.2%
	成果	76.1	77.9			
審議会等の女性委員の割合（％）	目標	-	-	-	32.0	49.2%
	成果	25.7	28.8			

3. 課題解決への取組内容（平成28年度） Plan Do

計 画	実績及び主な成果
<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度に平成38年度を目標年度とする「（仮称）第2次男女共同参画基本計画」を策定します。 ・次期基本計画では、5年後の見直しや数値目標の増など、計画の実効性を高めます。 ・家庭、地域、働く場、行政分野などでの意識啓発や女性活躍を推進するため、担当室に働きかけます。 ・DVの防止に向けた意識啓発に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成38年度を目標年度とする「第2次男女共同参画基本計画ベルフラワーII」を平成29年3月に策定しました。 ・「第2次男女共同参画基本計画」の実効性を高めるため、平成33年度に中間見直しを行うことにより、計画の進捗状況を確認するほか、数値目標を24項目から35項目に増やしました。 ・事業実施にあたり、男女共同参画の視点を持って取り組むよう事業評価方法を工夫するとともに、職員研修を実施しました。 ・名張市要保護児童対策及びDV対策地域協議会と共催により、DV防止研修会を平成28年11月に開催しました(54名参加)。

4. 成果を踏まえた課題や現状 Check

- ・男女の固定的性別役割分担に同感しない市民の割合は高く、その他指標において改善がみられていますが、社会的性別意識が日常生活の中にも存在しており、男女共同参画意識の更なる確立が求められています。
- ・男女が互いにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、個性と能力を發揮して自分らしく生きられるよう、男女共同参画の視点に立って、社会制度や慣行を見直し、改めていくことが必要です。
- ・DV防止に向けた意識啓発について、身近な気づきにつながるような取組が必要です。

5. 課題解決への取組内容（平成29年度） Action

- ・「第2次男女共同参画基本計画」に基づき、事業実施に際して、男女共同参画の視点に立って取り組むよう市担当部署に働きかけつつ、進行管理を行います。
- ・男女共同参画意識の確立のために意識啓発を推進するとともに、性別にかかわらず自分らしく暮らせるまちになるよう啓発に努めます。
- ・ワーク・ライフ・バランスの実現及び女性の活躍の推進等を図るために、「まちじゅう元気 イクボス宣言 なばり」に賛同する事業所の拡大に努めます。
- ・DVの防止に向け、関係機関との連携を図るとともに、意識啓発に努めます。

6. 行政評価委員会による総合評価 Check

現行通り施策の取組目標の達成に向け、各事業の推進を図ること。